

いつでもつながる安心  
体調不良や、不安を感じたときに、ボタンを押すだけで24時間いつでも看護師が待機している受信センターにつながる安心のサービスです。また、受信センターから利用者宅へ30日に1回電話で安否確認をして、利用者の見守り活動を行います。

## 緊急通報システム

24時間365日、正看護師が待機

緊急通報システム

無料

詳細は  
こちら

### 通報件数の推移(加西市)



※固定電話が必要です。

### 受信センターの声

相談通報の対応は、すべて『正看護師』が対応しています。相談だけのお電話でも、お話を聞いて緊急性が高いと判断した場合は、救急要請などの対応を行います。少しの悩みや不安でも、遠慮なくご相談ください。

家族で話し合い、確かな安心を！



長寿介護課職員

高齢者世帯が増える今、住み慣れた地域で安心して暮らしつづけるには、家族の助け合いと市の支援とを組み合わせることが大切です。大切なご家族の「もしも」の時に「誰が、どう動くか」を、ぜひ一度話し合ってください。まずは長寿介護課にご相談をお願いします。

問合先 長寿介護課 ☎ 8728



▲ライフデリ東播磨店  
▲加西市社会福祉協議会

事業所（4事業所）  
のお弁当の一部を  
ご紹介します。

お弁当をご紹介

### 配達ボランティアの声

定年退職後、配達ボランティアを始めて18年になります。利用者の皆さまとの会話を通じ、体調や変化に気を配るよう心がけています。



三枝さん(市内在住)



お弁当をご紹介

### 利用者の声

約7年前に熱中症で入院したことを見きっかけに、民生委員の方の紹介で配食サービスを知りました。食事の準備が楽になることや、何より配食してくれる方々の親切な人柄と会話が大きな楽しみです。

末廣さん(市内在住)



特集

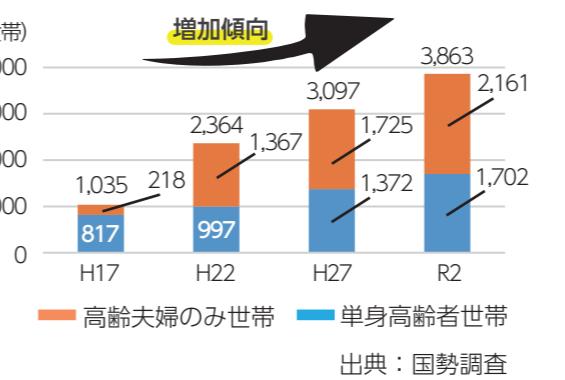
## 「もしも」を「いつも」の安心に

— 今こそ家族で話し合いを —

### 高齢者世帯が増加

近年、高齢者の単身世帯や夫婦のみの世帯が増え、平成17年から令和2年までの15年間で約3.7倍にも増加しており、地域全体での「見守り」の重要性がますます高まっています。市では高齢者の皆さんのが住み慣れた地域で安全・安心に暮らし続けられるよう、多様なサポートをしています。代表的なサービスとして「まもりこ」「配食サービス」をご紹介します。

### 高齢者世帯数の推移(加西市)



出典：国勢調査

### 家族で始める見守りのカタチ

離れて暮らす家族とつながる安心が、お互いに安心して生活を送るための見守りサービスです。普段から家族のつながりを大切にし、いざという時に対応できるよう、家族と顔を合わせる機会に、ぜひ話し合いましょう。

まもりこ



### 見守られる親の冷蔵庫に

▲冷蔵庫の開閉をアプリでチェック！不自然な場合や緊急時には家族のアプリに通知(1日3回判定)

### 家族（利用者）の声

親がひとり暮らしで複数の持病があり、心配していたところ、偶然にも加西市の広報で「まもりこ」のサービスを見かけ、利用しました。毎日元気に活動していることがわかるだけでなく、冷蔵庫を開けた時間を詳細に知れるので、きちんと食事を摂れているかも把握できても安心しました。

対象者  
申請者は  
離れて暮らす家族・親族  
申請は  
こちら  
市外在住

冷蔵庫に設置した専用端末が扉の開閉を感じ、家族がスマートフォンで日常の生活リズムを確認できます。Wi-Fi（インターネット環境）不要で、見守りや緊急時の対応は家族が行います。

「まもりこ」とは？



詳細は  
こちら

無料